※令和３年度以前入学生用

学校番号	3005

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	第３学年	「LANDMARK FIT English Communication Ⅱ」（啓林館） 「LANDMARK FIT English Communication Ⅱ」Workbook（啓林館） 「英単語ターゲット 1900 ６訂版」（旺文社）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１、２年生で培った「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４技能の力をさらに発展させる授業です。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるかということを意識して学習し、必要となる基本的な語句や表現をしっかり覚えましょう。

・音読は英語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人に伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）

選択科目：「英語表現Ⅱ」（３単位）、「英語演習」（２単位）及び「英語会話」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◆自分の経験、将来の夢や希望などの話題を事前にメモ等で用意し、理由と具体例を添えて短く説明できる。 ◆文単位で話すことができる。 ◆英語らしいイントネーションとリズムで発話できる。	コミュ英Ⅱ スピーキングテスト	◆自分の行動について、物事の順を追って筋道が立っている文章をいくつかの段落で書くことができる。 ◆70 語程度の英文を書くことができる。 ◆基礎的な文法と構文を使うことができる。	コミュ英Ⅱ 定期考査	◇ゆっくりはっきりと聞き取ることにより、外国の文化・風習などでもその概要を理解することができる。 ◇教科書の英文を聞き、その概要を理解できる。 ◇英語による他者の発表の概要を理解できる。	コミュ英Ⅱ リスニングテスト	◇300 語程度の英文を読み、要旨を理解できる。 ◇英検準２級程度の概要を理解できる。 ◇辞書を適宜使い自力で文章の概要を理解する。	コミュ英Ⅱ 音読テスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかについて的確に評価する。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標について的確に評価する。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標について的確に評価する。	英語やその運用についての知 識を身につけているとともに、その背景にある文化など を理解しているかについて的確に評価する。
上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 (15 時間)	・ガウディとサグラダ・ファミリアの歴史を理解する。 ・ガウディの死後のサグラダ・ファミリアについて理解する。 ・外尾がサグラダ・ファミリアの彫刻家となった経緯について理解する。 ・ガウディの思想や自然との関わりについて理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		理解できないことや未知の語句があっても、推測するなどして読み続けることができる。	ガウディとサグラダ・ファミリアについてワークシートを用いて本文の概要を把握する。	学んだことをもとに、言語活動に積極的に取り組んでいる。	ワークシートの提出により、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		ガウディとサグラダ・ファミリアについて簡潔に書いたり、話したりして情報を適切に伝える。	ガウディとサグラダ・ファミリアについての情報や考えをまとめ、まとまった文を書き発表する。	ガウディとサグラダ・ファミリアについて、情報や考えなどを適切に伝えている。	ワークシートの提出により、その取り組み内容を判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる。	セクションごとに関連材料をもとに内容をイメージし、概要や要点を捉え理解する。	ガウディとサグラダ・ファミリアについて、聞いたり読んだりといった活動を通し理解できている。	定期考査において、内容理解を問う出題に対し適切な理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在分詞の分詞構文，過去分詞の分詞構文，S＋V[知覚動詞]＋O＋過去分詞の用法を理解することができる。	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する。 言語の使用場面と働きを意識した問題を解く。	現在分詞の分詞構文過去分詞の分詞構，S＋V[知覚動詞]＋O＋過去分詞の用法を理解することができる	言語の使用場面と働きを意識した定期考査において、知識が身についているかを判断する。
Lesson 7 (15 時間)	・手紙の書き手である栗林と硫黄島について理解する。 ・硫黄島の戦いや，栗林中将の作戦について理解する ・地下壕を掘る際に日本兵が抱えた問題を理解する。 ・硫黄島にいた日本兵がどうなったかを理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		学んだことで積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。	本文を読んで、送られた手紙やその時の登場人物の心情について、自分の考えを記入する。	学んだことをもとに言語活動に積極的に取り組んでいる。	ワークシートの提出により、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		それぞれの登場人物について簡潔に書いたり、話したりして情報を適切に伝える。	それぞれの登場人物についての情報や考えをまとめ、まとまった文を書き発表する。	それぞれの登場人物について、聞いたり読んだりといった活動を通し理解できている。	ワークシートの提出により、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。	セクションごとに関連材料をもとに内容をイメージし、概要や要点を捉え理解する。	語句や表現などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。	定期考査において、内容理解を問う出題に対し適切な理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		複合関係詞，対比を表す while，動名詞の意味上の主語，完了形の分詞構文用法を理解することができる。	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する。 言語の使用場面と働きを意識した問題を解く。	複合関係詞，対比を表す while，動名詞の意味上の主語，完了形の分詞構文用法を理解している	定期考査において、言語の使用場面と働きを意識した知識が身についているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 （16 時間）	・持続可能な社会とはどのようなものか理解する。 ・江戸時代の循環型社会について理解する。 ・江戸時代の循環型社会がもたらした変化を理解する。 ・江戸時代の循環型社会が成功した理由を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		学んだことで積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	持続可能な社会とはどのようなものかについてワークシートを用いてまとめ意見を交換し合う。	学んだことをもとに、言語活動に積極的に取り組んでいる。	ワークシートの提出により、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		持続可能な社会とはどのようなものかについて簡潔に書いたり、話したりして情報を適切に伝える。	与えられた表現を使って情報や考えをまとめ、まとまった文を書き発表する。	各パートの内容を簡潔にまとめあげている。	ワークシートの提出により、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる。	セクションごとに関連材料を基に内容をイメージし、概要や要点を捉え理解する。	語句や表現、文法事項などの知識を活用して、内容を的確に聞き取っている。	定期考査において、内容理解を問う出題に対し適切な理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		前置詞＋関係代名詞，使役動詞＋O＋過去分詞，助動詞＋have＋過去分詞，完了形の不定詞の用法を理解することができる。	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する。 言語の使用場面と働きを意識した問題を解く。	前置詞＋関係代名詞役動詞＋O＋過去分詞助動詞＋have＋過去分詞､完了形の不定詞の用法を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期考査の筆記において、知識が身についているかを判断する。
Lesson 9 （16 時間）	・AI とは何か理解する。 ・「ディープ・ラーニング」を用いてAIが出来ることについて理解する。 ・AI がもたらしうる利点について理解する。 ・AI の潜在的な危険性について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		AI がもたらしうる利点や、潜在的な危険性について読み進められる	本文を読んで、「彼女」に出会って「私」がどう変わったのか、ワークシートを用いてまとめ意見を交換し合う。	AI がもたらしうる利点や、潜在的な危険性について読み進めている	ワークシートの提出により、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読んで「ディープ・ラーニング」を用いて AI が出来ることについて簡潔に書いたり、話したりして情報を適切に伝える。	本文を読んで、 AI がもたらしうる利点や、潜在的な危険性について、まとまった文を書き発表する。	各パートの内容を簡潔にまとめあげている。	ワークシートの提出により、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		本文を読んで「ディープ・ラーニング」を用いて AI が出来ることについて簡潔に書いたり概要や要点を捉え理解する。	AI がもたらしうる利点や潜在的な危険性について内容をイメージしながら概要や要点を捉え理解する。	語句や表現などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。	定期考査において、内容理解を問う出題に対し適切な理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		仮定法過去，仮定法過去完了，進行形の受動態を理解することができる。	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する。 言語の使用場面と働きを意識した問題を解く。	仮定法過去，仮定法過去完了，進行形の受動態を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期考査において、知識が身についているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 （16 時間)	・ブータンがどのような国か理解する。 ・ブータンの GNH への捉え方について理解する。 ・ブータン政府の政策について理解する。 ・ブータン社会について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ブータン王国の幸せの概念について学んだことについて積極的に言語活動を行い、異文化の社会について理解する。	ワークシートを用いて本文の概要を把握する。	既習の英語知識を利用して、できる限り自分の力で英文を理解することができる。	ワークシートの提出により、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		本文に関する英語の質問に対して簡潔に書いたり、話したりして情報を適切に伝える。	本文に関する情報や考えをまとめ、まとまった文を書き発表する。	本文に関する英語の質問に対して柔軟に答えている。	ワークシートの提出により、その取り組み内容を判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる。	パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取っている。	定期考査において、内容理解を問う出題に対し適切な理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		強調構文，部分否定，if を使わない仮定法，前文の内容を受ける関係代名詞 which の用法を理解することができる。	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する。 言語の使用場面と働きを意識した問題を解く。	強調構文，部分否定 if を使わない仮定法 前文の内容を受ける関係代名詞 which の用法を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期考査において、知識が身についているかを判断する。